## 令和5年度 保育の認定に係る現況確認届出書(兼台帳)

藤沢市長 宛

	現況について、次のとおり届け出をします。 												20	023年	J	月	日記.	入				
保	住	所	₹												自	宅						
護	-	ולז											電 :	話	携带	5(父)						
	ふりがな										10	携帯(母)										
者	氏	名													その他	](	)					
利		児	童名	3			ふり	りがな	<u> </u>	生年月 E	∃	年齢	性別	7	利用保育	施設•	幼稚園	園等名	各称			皆手帳・ 長の有無
用										•											有•	無
児										•											有·	無
童																					有·	無
							意します。															
							ついて、伢 希望します															
							布望しまり		表囲りに	-談ヨ 9	る場で	113、1	<b>L記光里</b>	<u>.</u> [-`.	J61 C . 1	术護有	かほり	月の狐	<b>好安</b> 也	とを有し	ノみしい	ため、他
	〇施設の	り利用	に関	ll.	市で	保管	する住民	記録情報	g·税情報	とその(	他利用	に必要	要な情報	まっ	いて市	長が利	用する	ること	:、及7	び利用	に必	要な情
							地域型保							-		_			す。			
	○認可保育施設を利用している場合の保育料については、決められた額を期 ○継続・状況確認及び保育料等の決定のため、藤沢市から請求された各種必										<b>い</b> .スニ <i>レ</i> (	- 🗆 폭	1 = =	_								
																		-	☆ 但:	音の必	垂垂	此太洪
	〇継続・ たない場	状況の 合や	確認. 、保	及び 育の	保育 必要	料等 性を	等の決定の 証明する	のため、藤 ための書	沢市かり	ら請求さ 出がなし	された	各種必などに。	要書類で	を期 沢市	限までは保育課	提出	します	。なお				
	〇継続・ たない場	状況の 合や	確認. 、保	及び 育の	保育 必要	料等 性を	∮の決定の	のため、藤 ための書	沢市かり	ら請求さ 出がなし	された	各種必などに。 につい	要書類でより、藤流で同意し	を期沢市しまっ	限までは保育課	提出	します	。なお				
	〇継続・ たない場	状況の 合や	確認. 、保	及び 育の	保育 必要	料等 性を	等の決定の 証明する	のため、藤 ための書	沢市かり	ら請求さ 出がない 合があ	された: いこと; ること	各種必 などに。 につい 保護	要書類で	を期市しまる機	限までに 保育課 す。	提出しが保育	します	。なお				
L	〇継続・ たない場	状況の場合や	確認. 、保 等利	及び育の用給	保育必要	料等 性を 無償	等の決定の 証明する	かため、藤 ための書 の対象外	沢市かけ 類の提 となる場	ら請求さ 出がない 合があ	された: いこと: ること 《届出	各種必 などに。 につい 保護 の際必	要書類を より、藤 に で同意し 養者署名	おいまして	限までに 保育課 す。 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	が保育	します の必:	。なお 要性を	を確認	いできな		
出	〇継続・ たない場 園、又は	状況の場合や	権認、保制の	及育用名	保育学 無	料等性を無償	等の決定の を証明する 【化給付)(	かため、藤 たための <b>書</b> の対象外	沢市かけ 類の提 となる場	ら請求る 出がない 合があ	された: いこと: ること 《届出	各種必 などに。 につい 保護 の際必	要書類を より、藤 にで同意し 養者署名 ず署名し <b>を前後の</b>	おいまして	限までに 保育課 す。 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	提出しが保育	します の必:	。なお 要性を !入し	を確認	さい)		
出	〇継続・ たない場 園、又は 産 予	状況の特別である。	確認、等利のののののののののののののののののののののののののののののののののののの	及育用有状	保育学 無	料等を無償	等の決定の を証明する 【化給付)の 無し	かため、藤からための書の対象外	沢市か提 対	ら請求さ 出がない 合があ	された: いこと: ること <b>《届出</b> 面「4	各種必などに、保護の際必	要書類をより、藤次で同意します。 で同意しま者署名 ず署名し 動後の	を期市は欄でく	限までに 保育課 す。	が保育	します の必 を記	・なお要性を	を確認でくだ、保護制	できな さい) 開始)		
出生	〇継続・ たないす 産 予 保 ひとりす	状況や設定を護療を	を で の の の の の の の の の の の の の の の の の の	及育用有状況	保必付無に、別には、日本のでは、日本の	料性 <b>性</b>	<b>等の決定の</b> を証 <b>給付)</b> の 無し 受けてい 発生年月	かない日:	沢市か提 対	ら請求さい 出がない 合があ →( 事中	された:いこと: ること 《届出(面「4	各種必 などに。 につい 保 の際必	要書類をより、藤次で同意します。 で同意しま者署名 ず署名し 動後の	を期市は欄でく	限までは 保育課 す。 、 ださい》 <b>定につい</b> 年	が保育	します の必 を記	・なお要性を	を確認でくだ、保護制	さい) 開始)		
出生1.	〇継続・場は をない又 を 活 ひと 家	状況や記定	を選集を ののの のの 大沙	及育用 オー状ー 況 に	保必付 無 況 こつ	料性の関係を関する。	<b>等の決定の</b> を証 <b>給付)</b> の 無し 受けてい 発生年月	かため、藤 かん かない 日:	沢類とな 有 申 □ 年 □ 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	ら請求ない 合があ → ( <b>事</b> 青中 月 その他	された:いこと: ること 《届出(面「4	各種必 などに。 につい 保 の際必	要書類をより、藤次で同意します。 で同意しま者署名 ず署名し 動後の	を期市は欄でく	限までは 保育課 す。 、 ださい》 <b>定につい</b> 年	が保育	します の必 を記	・なお要性を	を確認でくだ、保護制	さい) 開始)		
出生 1.※	〇継続・場は 一をない又 一を表する。 一を、 一を、 一を、 一を、 一を、 一を、 一を、 一を、	状合施定護家のいている。	確、等 ののの が 大多	及育用  有一状 況 に (在)	保め付無に、別して、別のでは、別のでは、別のでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、こ	料性を使用している。	等の決定の を証明する 化給付)の 無 受けてい 発生 未婚	のため、藤 ための有の対象外	沢類とな 有 申 □ ださ	Si請求ない 合があ → ( 事 中 月 その他	されたいこと	各種にい などつ 保 <u>際</u> の ・ 世 ・ 世 ・ し ・ し ・ し ・ し ・ し ・ し ・ し ・ し	要書類談には書名という。「大学を表現では、「大学を表現である」という。	を訳し、欄できる。	限までは 保育 す。 ださい》 全につい 年 維婚前提	が保育	を記りは、おります。	・なお要性を	を確認でくだ。保護制	さい) 開始) )		合は、退
出生 1.※	〇た園、産活ひ。 家居店の 東京との でである。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	状合施定護療のいで	確、等のののが大家に	及育用 有一状 況 元 医単	保め付無に、別して、別のでは、別のでは、別のでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、こ	料性を使用している。	<b>等の決定を</b> を を を を を を を を を を を を を	のため、藤舎 ための対象外 日: でをして でたして である	沢類なる 有 申 日 くくきょう	Si請求ない 合があ → ( 事 中 月 その他	された。 いことと 《届出 日 <sup>(1)</sup> (1) 生計	各なに の際 出 で の に い 調 が 同 に の に 。 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。	要書類意と名は、「大」では、「ない。」では、「ない、「ない。」では、「ない、「ない。」では、「ない、「ない。」では、「ない。」では、「ない、「ない。」では、「ない、「ない、」では、「ない、「ない、」では、「ない、」では、「ない、「ない、」では、「ない、「ない、」では、「ない、「ない、」では、「ない、「ない、」では、「ない、「ない、」では、「ない、「ない、」では、「ない、「ない、」では、「ない、「ない、」では、「ない、「ない、「ない、「ない、「ない、「ない、「ない、「ない、「ない、「ない	を 別 で で に 間 で し 一 に し 一 に し 一 に し し 一 に し し し し し し し し し し し し し	限まで課 を を を を を を を を を を を を を	が保育	を記りは、「おります」を記り、「おります」という。	・変性を	を確認して、保調・ファインは、では、では、では、では、できます。	さい) 開始) ) )	にい場 	合は、退 がい者 手帳・
出生 1.※	〇た園、産活ひ。 家居店の 東京との でである。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	状合施定護家のいている。	確、等 ののの が 大多	及育用 有一状 況 元 医単	保め付無に、別して、別のでは、別のでは、別のでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、こ	料性を使用している。	<b>等の決すする</b> <b>注化給付</b> ) 無 受 年 年	のため、藤舎 ための対象外 日: でをして でたして である	沢類とな 有 申 □ ださ	Si請求ない 合があ → ( 事 中 月 その他	された。 いことと 《届出 日 <sup>(1)</sup> (1) 生計	各なに の際 出 で の に い 調 が 同 に の に 。 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。	要書類談には書名という。「大学を表現では、「大学を表現である」という。	を 別 で で に 間 で し 一 に し 一 に し 一 に し し 一 に し し し し し し し し し し し し し	限までは 保育 す。 ださい》 全につい 年 維婚前提	が保育	を記り、一を記り、一を記り、一を記り、一を記り、一を記り、一を記り、一を記り、一	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	を確認して、保調・ファインは、では、では、では、では、できます。	はできない)開始)	mm	合は、退産がい者
出生 1.※	〇た園、産活ひ。 家居店の 東京との でである。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	状合施定護療のいで	確、等のののが大家に	及育用 有一状 況 元 医単	保め付無に、別して、別のでは、別のでは、別のでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、こ	料性を使用している。	<b>等の決定を</b> を を を を を を を を を を を を を	のため、藤舎 ための対象外 日: でをして でたして である	沢類なる 有 申 日 くくきょう	Si請求ない 合があ → ( 事 中 月 その他	された。 いこと 《届出 日 <sup>(1)</sup>	各なに の際 出 で の に い 調 が 同 に の に 。 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。	要書類意と名は、「大」では、「ない。」では、「ない、「ない。」では、「ない、「ない。」では、「ない、「ない。」では、「ない。」では、「ない、「ない。」では、「ない、「ない、」では、「ない、「ない、」では、「ない、」では、「ない、「ない、」では、「ない、「ない、」では、「ない、「ない、」では、「ない、「ない、」では、「ない、「ない、」では、「ない、「ない、」では、「ない、「ない、」では、「ない、「ない、」では、「ない、「ない、「ない、「ない、「ない、「ない、「ない、「ない、「ない、「ない	を 別 で で に 間 で し 一 に し 一 に し 一 に し し 一 に し し し し し し し し し し し し し	限まで課 を を を を を を を を を を を を を	が保工	を記り、一を記り、一を記り、一を記り、一を記り、一を記り、一を記り、一を記り、一	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	を確認でくれて、後、一では、一では、一では、一では、一では、一では、一では、一では、一では、一では	はできない)開始)	施・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	章が帳・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・
出生 1.※	〇た園、産活ひ。 家居店の 東京との でである。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	状合施定護療のいで	確、等のののが大家に	及育用 有一状 況 元 医単	保め付無に、別して、別のでは、別のでは、別のでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、こ	料性を使用している。	等の決する を記化 無 受 生 未 を察	のため、藤舎 ための対象外 日: でをして でたして である	沢類なる 有 申 日 くくきょう	Si請求ない 合があ → ( 事 中 月 その他	された。 いこと 《届出 日 <sup>(1)</sup>	各なに の際 出 で の に い 調 が 同 に の に 。 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。	要書類意と名は、「大」では、「ない。」では、「ない、「ない。」では、「ない、「ない。」では、「ない、「ない。」では、「ない。」では、「ない、「ない。」では、「ない、「ない、」では、「ない、「ない、」では、「ない、」では、「ない、「ない、」では、「ない、「ない、」では、「ない、「ない、」では、「ない、「ない、」では、「ない、「ない、」では、「ない、「ない、」では、「ない、「ない、」では、「ない、「ない、」では、「ない、「ない、「ない、「ない、「ない、「ない、「ない、「ない、「ない、「ない	を 別 で で に 間 で し 一 に し 一 に し 一 に し し 一 に し し し し し し し し し し し し し	限保す。 ださい》 全につい 年 指 が たさい。 年 が たさい。	提保でする。	を記り、一を記り、一を記り、一を記り、一を記り、一を記り、一を記り、一を記り、一	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	を確認でくれて、後、一では、一では、一では、一では、一では、一では、一では、一では、一では、一では	はできない)開始)	施・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	育がい。 ・ では、と ・ では、と ・ できる。 ・ でる。
出生 1.※	〇た園、産活ひ。 家居店の 東京との でである。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	状合施定護療のいで	確、等のののが大家に	及育用 有一状 況 元 医単	保め付無に、別して、別のでは、別のでは、別のでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、こ	料性を使用している。	<b>等の決する</b> ( 一次 ( ・ では )	のため、藤舎 ための対象外 日: でをして でたして である	沢類な 有申 口 だよ 日 ・	Si請求ない 合があ → ( 事 中 月 その他	された。 いこと 《届出 日 <sup>(1)</sup>	各なに の際 出 で の に い 調 が 同 に の に 。 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。	要書類意と名は、「大」では、「ない。」では、「ない、「ない。」では、「ない、「ない。」では、「ない、「ない。」では、「ない。」では、「ない、「ない。」では、「ない、「ない、」では、「ない、「ない、」では、「ない、」では、「ない、「ない、」では、「ない、「ない、」では、「ない、「ない、」では、「ない、「ない、」では、「ない、「ない、」では、「ない、「ない、」では、「ない、「ない、」では、「ない、「ない、」では、「ない、「ない、「ない、「ない、「ない、「ない、「ない、「ない、「ない、「ない	を 別 で で に 間 で し 一 に し 一 に し 一 に し し 一 に し し し し し し し し し し し し し	限保す。 ま育。 だにつ 年 が をに を に で と に で に で に で に の に に の に の に の に の に の に の に の に の に 。 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。	提保・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	を記り、一を記り、一を記り、一を記り、一を記り、一を記り、一を記り、一を記り、一	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	を確認でくれて、後、一では、一では、一では、一では、一では、一では、一では、一では、一では、一では	はできない)開始)	ない 	合は、退事がいる。

## 2. 祖父母の状況(離別・死別等連絡が取れない状態の場合は氏名欄にその旨をご記入ください)

		, M 446 C (172)		August N H 1000 a H 1M1 - c 10 H C - HT 1 11 11 11 11 11 11
		氏名	生年月日	住所
父	祖父			□ 同居 □別居 (上欄1に記入してください) (住所: )
方	祖母			□ 同居 □別居 (上欄1に記入してください) (住所: )
母	祖父			□ 同居 □別居 (上欄1に記入してください) (住所: )
方	祖母			□ 同居 □別居 (上欄1に記入してください) (住所: )

同・別

同・別

有・無

3. 父母の状況について ●該当箇所にご記入の上、保育の必要性を確認する書類を添付してください。

	3	ξ
保育の 必要性事由		左記の保育の必要性を確認する書類(就労証明書・診断書等) →該当する箇所に☑を入れてください ※
(該当箇所を   Oで囲んでく   ださい)	疾病・障がい・看護・介護	□ 今回、本台帳に添付している書類(就労証明書等)のとおり
15001)	その他( )	│ □ 直近3か月以内に証明及び提出したもののとおり
就労先名称		口 育児休業中のため省略
就学先名称		(以前就労証明書を提出しており、そこに記載されていた育児休業の期間に変更が ない場合に限る)
疾病・障がい	病名・障がい名 ( )	□ 以前提出したもののとおり (有効期限内の診断書・障がい者手帳・就学証明書類に限る)
毛带 人类	被介(看)護者氏名( ) 続柄( )	□ その他
看護・介護	病名・障がい名()	(
	B	<b>∄</b>
保育の 必要性事由		左記の保育の必要性を確認する書類(就労証明書・診断書等) → <u>該当する箇所に辺を入れてください</u> ※
(該当箇所を		□ 今回、本台帳に添付している書類(就労証明書等)のとおり
ださい)	その他( )	□ 直近3か月以内に証明及び提出したもののとおり
就労先名称		□ 育児休業中のため省略
就学先名称		(以前就労証明書を提出しており、そこに記載されていた育児休業の期間に変更が ない場合に限る)
疾病・障がい	病名・障がい名 ( )	□ 以前提出したもののとおり (有効期限内の診断書・障がい者手帳・就学証明書類に限る)
手端. 办学	被介(看)護者氏名( ) 続柄( )	□ その他
看護・介護 	病名・障がい名()	(
	ツムロの理本で表質さか	略した場合であっても、過去の提出書類の内容によっては、後日書

類の追加提出を求める場合があります。

- **4. 出産前後の予定について** (該当項目に図をし、必要事項を記入してください。)
  - ●出産予定がある方は必ず記入してください。各日付については、記入日時点の予定で構いません。
  - ●【認可保育施設·企業主導型保育事業をご利用の方<u>以外】母子手帳の「表紙」と「出産予定日が載ってるページ」のコ</u> ピーを本台帳に添付してください。 ※認可保育施設・企業主導型保育事業のみのご利用の場合は不要です。

出産予定日		年	月	日	里帰り			年	月	日~	年	月	日
出産後の <sup>-</sup>	予定につい	ヽて 該当 結構	項目に✔を です。	し、必要	事項を記	己入してく	ださい。	日付に	ついては	、記入日現	在の予定ま	たは希	望でも
□ 産後期間	終了後(出產	を目から8	週目の翌	別月から	ら) <u>ただ</u>	<u>ちに</u> 復	職する						
□→ 出生児	記は( 口認	可外保育	育施設に	預ける		親類•	知人が	保育	する	口 就労	しながら	呆育す	る
	□ そ	の他【											])
□ 産後期間	終了後、育り	見休業を	取得する										
┗▶《育休	(予定)期間)	<b>»</b>											
父(	年	月	н	~		年	月		3)				
母(	年	月	日	~		年	月	Þ	3)				
□ 退園する	→ 退園	予定日:		年	月		日						
その他具体的	内内容			•									

※里帰り出産により、在園児童が2か月以上登園しない場合は、原則退園となりますのでご注意ください。

5. 【認可保育施設・企業主導型保育事業をご利用の方以外】 施設等利用給付2号(3号)認定の継続 を希望しない場合(必要事項を記入してください。)<br/>
※認可保育施設・企業主導型保育事業のみのご利用の場合は不要です。

)年( )月( )日より、施設等利用給付2号(3号)認定を希望しません 【理由】

(例:父が退職するため、母の産後8週を経過するため)

本調査における記入内容が事実と相違した場合、また書類の提出がないなどにより保育の必要性が無いと判断された 場合には、<u>退園又は無償化の対象外となることがあります</u>のでご注意ください。

①認可保育施設をご利用の場合は、退園となります ②幼稚園・認定こども園(幼稚園利用)をご利用の場合は、新1号認定となり、預かり保育事業の利用料無償化の対象外となります ③認可外保育施設等をご利用の場合は、認定取消しとなり、無償化給付の対象外となります